

平成28年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 柏市		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 土木部下水道経営課 西川
代表者氏名 柏市長 秋山 浩保		Tel 04-7167-1409 Fax 04-7167-2586 gesuikeiei@city.kashiwa.lg.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称		担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】
部門名 広報部門①行政広報部門	事例名 下水道PRポスター「開けてみる？」の制作	
事例の概要(適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい) マンホールは普段地面にあり、誰もが毎日目にしています。しかし、開けられないもので、身近にありながら遠いものです。 そんなマンホールがポスターになって開けられるとしたら？このポスターはそんなマンホールとヒトとのキョリをぐっと近づけるために作成しました。まずは開けてみてもらうことで、下水道を知ってもらうきっかけ作りとしました。開けて頂いた方の数だけ、下水道の「見える化」が進んでいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・制作枚数：100枚 ・設置箇所 平成27年下水道の日に併せて柏市内の各駅11箇所（JR、東武アーバンパークライン、つくばエクスプレス）、公共施設29箇所（市役所、近隣センター等）、各小学校42箇所に掲示しました。 		
		
柏市内小学校での様子		柏駅の様子
その他、柏駅でデジタルサイネージを使ったキャンペーンを行ったり、マンホールサミットに出展しました。		
エントリー事例の特徴（施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います） 普段は重たくて開けることができないマンホールを手軽に開けることができることにこのPRポスターの特徴があります。市内各駅や各小学校に掲示して普段下水道に関心がない人たちに訴求することで、下水道を身近に感じてもらえるきっかけとなりました。実際に開けてみた人からは、「何が入っているのか、思わず開けてみたくなった」、「駅で開けてみていたらバスを逃してしまった」といった声をいただき、多くの方に関心を持ってみてもらうことができました。		
付属資料の提出	あり・なし（どちらかに○）	